



第65号

令和6年8月31日発行

センター会員数

(令和6年7月31日現在)

項目	総数	男	女
会員総数	727	477	250
白河本所	401	266	135
西郷支所	174	116	58
表郷事務所	60	36	24
大信事務所	43	30	13
東事務所	49	29	20



開所式テープカット



- 所在地 白河市天神町16番地
- 電話番号 0248(22)9128
- FAX番号 0248(22)9140

令和6年7月17日をもちまして、白河・西郷広域シルバー人材センター白河本所が、建物の老朽化もあり、白河市中町から白河市天神町に移転いたしました。

また、移転に伴い、白河市長、西郷村長、白河市議会議長、西郷村議会議長、楽市白河代表取締役兼藤田本店専務をご来賓としてお招きし、新事務所開所式を執り行いました。理事長挨拶に続き、ご来賓の方々からのご祝辞を賜り、テープカットが行われました。新事務所は、天神町のセブンイレブンに向かになります。事務所の脇が駐車場となっています。満車の場合は、事務所正面へ駐車してください。



新役員

員の皆様、特に安全対策部会、福祉対策部会の皆様方のご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

また今年度、私は会員作品展の実行委員も担当しております。10月5日に、マイタウンで開催されます作品展での出展数や、来場者数が大変気になるところでございます。こちらもご協力の程、よろしくお願ひ致します。



■ 部会		委員会		組織委員会		7月臨時理事会で選任される	
委員長	副委員長	委員長	副委員長	委員長	副委員長	委員長	副委員長
鈴木富永	根本清治	和知有三	陣野原ツネ子	小林知二	古畑龍彦	芳賀憲市	富永進
夫	夫	夫	夫	夫	夫	夫	夫
妻	妻	妻	妻	妻	妻	妻	妻

女性部会		編集部会		福祉対策部会		委員会													
委員長	副委員長	委員長	副委員長	委員長	副委員長	委員長	副委員長	委員長	副委員長	委員長	副委員長	委員長	副委員長	委員長	副委員長	委員長	副委員長	委員長	副委員長
鈴木泰男	加藤俊宏	今澤千恵子	河野千恵子	白片渡	高近鈴	根鈴	大鈴	和鈴	鈴木添	秋木大	鈴木和	鈴木豊	鈴木知	鈴木大	鈴木大	鈴木大	鈴木大	鈴木大	鈴木大
(前監事)	(前常務理事)	大山千恵子	今澤千恵子	藤八	森卷	木本													
兼事務局長		小塙千恵子	野澤千恵子	渡藤千恵子	辺森千恵子	智友千恵子	智子千恵子	照美千恵子	代喜千恵子	喜代千恵子									
長い間お疲れ様でした。		大塙千恵子	野澤千恵子	大塙千恵子	辺森千恵子	智友千恵子	智子千恵子	照美千恵子	代喜千恵子	喜代千恵子									

6月の定時社員総会におきまして申します。どうぞよろしくお願ひ申しあげます。

前理事長の芳賀憲市様には、当センターの会員増や契約金額増に、多大なるご尽力をいただき、その偉業には敬服すると共に深く感謝申し上げます。

7月には念願の事務所移転も完了致しました。ご不便をおかけしておきました駐車場も広くなり、事務所も明るくなりましたので、お気軽に立ち寄りください。これからも私たちが、就業を通じて地域社会に貢献し、生きがいや居場所づくりの場としてのセンターと一緒に盛り上げていきたいと思います。

事業目標として掲げている会員741人、受注件数4,300件、契約金額4億2,000万円、就業率85%を意識しながら、達成に向けて努力していきたいと思いま

う。

今後とも、会員の皆様が、気持ちよく、長く在籍できることを第一に考えて、頑張っていきたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願い申し上げます。

4月から事務局長に就任いたしました。また、6月の定時総会で常務理事としてもご了承いただきました。よろしくお願ひいたします。

今年度は、まさに当たり年で、コロナ禍で人数を制限していた定期総会を制限なしで開催いたしました。議題では理事・監事の選任、定款や規程の一部変更を提案し、ご了承をいただきました。

また、12年間事務所として業務運営を行ってきた中町から天神町へ引っ越し、そして新しい事務所の開所式と、慌ただしい日々の連続でした。少しづつ仕事にも慣れてきましたが、まだまだ覚えることがあります。

今後とも、役員のみなさん、会員のみなさんからご指導、ご協力をいただき、地域にも会員にも喜ばれるようなセンターづくりを進めていきたいと思つております。

新しく選任されました古畑龍彦です。

組織委員会は、会員の皆様と一緒に「シルバーの会員になつて良かつた」と思われるようなシルバー人材センターを目指します。

今年度取り組む内容は、

令和6年度業務委員長に再度選任されました和知有三です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

私は会員の平均年齢より少しだけ若いので、先輩の皆さんから「頑張つてやってみろ」と選任されたと思つております。

業務委員会では、シルバー人材センターの基本理念のもと、

- 会員拡大
- 就業機会の拡大
- 来年度の取組みを考え、会員の皆様の意識調査アンケート実施
- 会員拡大は、従来の全戸チラシ配布及び公報への広告のほかに、「女性会員募集」のチラシをこれも地域限定として回覧します。同時に街頭啓発で呼びかけます。
- 4項目を重点目標とし、また、会員の皆様の福利厚生の中で特に、熱

と大きく4つの検討課題が与えられていますが、なんと言つてもシルバー世代が行う就業には、事故がつきものと考えておりますので、安全就業が最重要との位置づけをして、事故の検証や研修を通して、少しでも事故が減るよう取り組んで参ります。

④技能研修

①安全就業

②就業単価の適正化

③業務企画

④技術研修

中症対策については、来年度に向かって話し合を行います。

組織委員と職員が全力で取り組みますので、皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

業務委員長について、来年度に向かって話し合を行います。

組織委員と職員が全力で取り組みますので、皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

業務委員長の重責を務める上で会

申します。どうぞよろしくお願ひ申しあげます。

前理事長の芳賀憲市様には、当センターの会員増や契約金額増に、多大なるご尽力をいただき、その偉業には敬服すると共に深く感謝申し上げます。

7月臨時理事会で選任される

組織委員会委員長 古畑 龍彦

令和6年度の組織委員会委員長に新しく選任されました古畑龍彦です。

組織委員会は、会員の皆様と一緒に「シルバーの会員になつて良かつた」と思われるようなシルバー人材センターを目指します。

今年度取り組む内容は、

令和6年度業務委員長に再度選任されました和知有三です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

私は会員の平均年齢より少しだけ若いので、先輩の皆さんから「頑張つてやってみろ」と選任されたと思つております。

業務委員会では、シルバー人材センターの基本理念のもと、

- 会員拡大
- 就業機会の拡大
- 来年度の取組みを考え、会員の皆様の意識調査アンケート実施
- 会員拡大は、従来の全戸チラシ配布及び公報への広告のほかに、「女性会員募集」のチラシをこれも地域限定として回覧します。同時に街頭啓發で呼びかけます。
- 4項目を重点目標とし、また、会員の皆様の福利厚生の中で特に、熱

令和6年度 講習会実施報告

サポート事業推進員 古畠龍彦、小林仁一

1.初心者向け刈払い機講習会

●日 時 4月22日(月)
●場 所 金勝寺橋付近の阿武隈川河川敷

- ・講 師 (有)遠藤機械 社長 遠藤 美知男 氏
シルバー人材センター 係長・緑川 太朗
- ・参加者 会員・根本 清治 氏、大谷 満 氏
- ・内 容 12名
①刈払い機の取り扱い ②安全に取り扱う方法
③事故について ④実技



晴天に恵まれ、講習後、全員実技に取り組みました。(経験者: 6名、未経験者: 3名)

2.刈払い機の資格・取得講習会

●日 時 5月21日(火)
●場 所 (有)南湖建設機械講習所

- ・講 師 南湖建設機械講習所 専属講師
- ・参加者 14名(女性1名)
- ・内 容 ①座学 ②実技 計6時間講習

受講者は、真剣に講師の話を聞き、実技に取り組みました。



3.清掃講習会

●日 時 5月24日(金)
●場 所 サンフレッシュ白河

- ・講 師 (有)パワー・リフォーム 社長 廣川 安幸 氏
- ・参加者 11名
- ・内 容 ①清掃に必要な備品の説明 ②実技

皆様真剣に床、トイレ及び窓ガラスの清掃方法を学び、実技を行いました。



4.介護予防・生活支援総合事業研修会

●日 時 6月18日(火)、20日(木)、21日(金)
●場 所 白河市立図書館 中会議室

- ・講 師 18日 しらかわ介護福祉専門学校 副校長兼主任専任教員 本柳 瑞恵 氏
20日・21日 福島県介護福祉士会事務局長 小山田 米子 氏
- ・参加者 18日13名、20日11名、21日10名
- ・内 容 18日「認知症の理解」「老化の理解」
20日「介護の基礎知識」「介護技術の理解」
21日「いきいきと元気で長生きするためのコツ」「生活支援における服薬管理に関する知識等」

今回、男性も3名参加され、3グループに分かれ、先生が提示した問題を各グループで話し合い、皆さん真剣に取り組んでいました。意見を交わしながら話し合うことは難しいですが、グループで解決していました。



5.高齢者交通安全講習会

●日 時 7月26日(金)
●場 所 白河市立図書館 中会議室

- ・講 師 福島県白河警察署 交通課交通第一係長 三浦 祐策 氏
- ・参加者 15名
- ・内 容 ①白河署管内における交通事故発生状況 ②DVDによる、高齢者のうっかりによる交通ルールミスと、おれおれ詐欺(2件)について



これからの講習会・研修会予定

日 時	講習会名	場 所	定員
8月23日	障子張替え(実施済)	センター本所	7名
9月10日	普通救命(AED)	図書館	10名
9月27日	剪定	表郷総合運動公園	15名

日 時	講習会名	場 所	定員
10月25日	高齢者向け料理	産業サポート白河	10名
11月5日	介護予防フォローアップ	図書館	20名
11月30日	接遇	図書館	20名

令和6年6月12日(水)、白河市立図書館会議室において令和6年度定時社員(会員)総会が開催されました。コロナウイルスによる規制解除後、初の開催となり、多くの出席者のもと、議長には矢上喜紀さんが選出され、全議案とも原案どおり可決承認されました。

報告事項

会員数	出席者数	委任状行使者	議決権行使者	合計
713名	52名	421名	34名	507名

- (1) 令和6年度事業計画について
- (2) 令和6年度収支予算について
- (3) 令和6年度資金調達及び設備投資の見込について
- (4) 能登半島地震に対する募金

議案第5号 定款の一部変更について
議案第6号 役員等の報酬及び費用弁償規定の一部変更について
議案第4号 監事の選任について
議案第3号 理事の選任について
議案第2号 令和5年度事業報告について
議案第1号 令和5年度事業報告について
告について
令和5年度収支決算報告について
活動及び義援金について
(5) 主たる事務所の移転について

会員表彰に引き続き「ポイントカード達成者」の表彰がありました。表郷地区の大久保久江さんを始め5名の方々が表彰されました。



ポイントカード達成者表彰

表彰規程第2条(1)会員表彰「会員として満10年以上にわたり、センターの事業発展に功績があった者」に該当する26名の方々が受賞されました。

板 小 岩 藤 三 加 岡 穂 横 橋 根 高 今
橋 松 井 森 浦 藤 部 積 溝 内 本 橋 井
ス 崎 元 照 慶 ツ ギ 孝 喜 泰 徹 和 洋
ミ エ 増 德 代 子 一 男 二 子 男 美 美 博

関 沼 石 岡 佐 栗 吉 鈴 唐 向 北
大 竹 井 部 原 田 木 澤 井 村
信 一 正 弥 良 利 茂 厚 廣 悅 京
ト ミ 子 夫 一 清 一 勝 美 巨 子 新 子 子

会員表彰

会員表彰

・蜂刺による怪我
・機材器具の誤操作による怪我
今年度も、昨年度と同時期に事故が発生しています。毎年作業を行う現場でも、天候や作業時期により状況が変化します。安全対策と怪我予防を怠ることなく、安全第一で作業を行ってください。

○傷害事故

芝刈り機使用時の飛び石により、作業中の自動車の窓ガラスを破損させた。安全対策が不十分であった。

飛散防止ネットの使用と飛び石の恐れがある場所については、手作業で行う。
事故事例②
対応策
芝刈り機使用時の飛び石により、作業現場付近に飛び石がある財物が無いように感じても、芝刈り機やオートモアを使用すると飛び石の範囲が広がるのを周囲の確認を行なう。また、刈払い機と同様の安全対策を行う。

熱中症の対策としては、9月に入つても暑い日が続き、まだだ熱中症の対策が必要となります。異常な暑さとニュースでは伝えていますが、ここ数年、異常が日常になつてきています。十分な対策をし、少しでも熱中症にならないよう預防をしましょう。

○熱中症対策**安全対策用品の使用について**

毎年5件程度の損害賠償事故が発生しています。そのほとんどが、芝刈り作業中の飛び石による事故となっています。事故防止のため、飛び石を軽減する刈払機の刃やバリカン式のアタツチメントなどを準備、使用を進めています。

手作り経口補水液の作り方
症状が収まらない場合は、病院へ行ってください。また、熱中症で病院にかかる会員は、シルバーで加入していく必要があります。ご連絡ください。

湯冷まし500ミリリットルに、砂糖20グラム、塩1・5グラムを入れ、よく溶かせば出来上がりです。レモンなどの柑橘類の果汁を入れると、飲みやすくなります。

新入会員紹介 (令和6年1月13日～令和6年7月31日)

白河地区		西郷地区		表郷地区		大信地区		東地区	
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
19	10	7	8	1	1	3	0	3	3
合計					男性 33名 女性 22名				

**フリークス新法について**

シルバー会員は、原則として個人事業主（フリーランス）となるため、令和6年11月1日より施行されますフリーランス新法の対象となります。

この法律により、皆様の就業が大きく変わることはあります。事業者（センター）から、フリーランス（会員）へ、就業の条件を明示する必要があります。

明示する条件は、就業の内容・報酬の額などとなります。それらの条件を示した上で、当該業務を受けるかどうかを判断し、同意をいただくようになります。

明示する方法としては、

①書面による明示

②電磁的なもの（データ）による明示の2通りとなります。

当センターとしては、今後電磁的な方法による明示を進めていく予定で、Smile to Smileというサイトの利用を想定しています。Smile to Smileは、すでに決まっている個人のIDと、簡単に設定できるパスワードを入れるだけで、すぐに利用することができ、配分金の明細や受注票の確認もパソコンやスマートフォンを利用して出来るようになります。これまでのように、配分金明細を事務所へ取りに来る必要がなくなります。また、過去の明細を確認することも出来ます。

今後、各地区でSmile to Smileの利用方法の説明会を予定しており、パソコンやスマートフォンをお持ちの方には、日程が確定しましたら通知をしますので、ご参加いただき、使い方を覚えていただきます。

なお、Smile to Smileは、当センターのホームページから利用することができます。

ゴールド班 活動報告

7月8日と9日の2日間、ゴールド班の初就業として、草刈り後の集積作業を行いました。

2日間で就業したメンバーは計15名。江藤リーダーの下、無事終了しました。

実際に就業してみての課題として、

- ①草集めを人力だけでやるのでなく半自動化に取り組む必要がある
- ②暑い中での作業なので、熱中症対策の一つとして空調服などを取り入れる必要があると感じました。

ゴールド班は、一緒に活動してくれるメンバーを求めていきます。



7月8日 作業終了後のメンバー



7月9日 作業終了後のメンバー

～ゴールド班とは？～

会員の高齢化が進む中で、体力的に従来の就業が厳しくなってきたと感じる会員に就業の機会を提供し、就業を通して健康寿命を延ばすことを目的とするものです。

単発・グループ作業による軽作業を主として、班に分かれて就業につきます。ゴールド班に所属した後も、通常の就業についていただくことは可能です。

ゴールド班は希望会員を随時募集しております。興味のある方はセンターまでお問い合わせください。

第3回 会員作品展

10月5日(土) 午前10時～午後3時開催
会場：マイタウン白河・地下会議室

毎年多くの方にご来場いただき好評を博しています、会員作品展を今年度も開催します!!! お申し込みは随時受付中ですので、皆様の出展をお待ちしております。

*作品のお預かりは9月24日(火)から開始となります



互助会親睦旅行

今年度も、会員による互助会親睦旅行を計画しています。

旅行の内容や日程等につきましては、決定しましたらご連絡します。



(令和元年度 新潟・寺泊にて)

女性部会 案内

女性部会では、女性会員の交流、女性の新規入会を目的として、昨年度体操教室をはじめ、フラワーアレンジメント教室、天狗山登山、干支人形づくり教室などを開催し、大変ご好評をいただきました。

今年度も引き続き、様々なイベントを開催予定となっていますので、女性会員の方はもちろん、今後シルバー人材センターへの入会を考えているお友達もお誘いあわせの上、ぜひともご参加ください。

① 9月27日(金) 「わくわくサロン」

場所：センター本所 ※参加費無料

*ワークショップ参加は別途材料代

○女性部会員とお茶を飲みながら気軽に質問・相談できるサロンです。

また、同時に講師の方による「練り切りづくりワークショップ」を開催します。

*練り切り画像はサンプルです
なにをつくるかは当日をお楽しみに!



② 12月11日(水) 「軍手を使った干支人形づくり教室」

場所：センター本所 午前10時～午後3時 ※材料代が必要です

○会員が講師となり、来年の干支人形を軍手で作る教室です。

昼食付で、おしゃべりしながら楽しく干支人形を作りましょう。



③ 令和7年2月予定 「メイクアップ教室」

場所：センター本所 時間はまだ未定です ※参加費無料

○メナード化粧品の販売員さんを講師にお招きし、プロの方からメイクについて教えていただきます。

*各イベントには定員があります。詳しい内容やご参加希望の方は、シルバー人材センター本所へお問い合わせください。

岡部 鈴木 金澤 大塚 小林 (編集部会)
修陽彦 千恵子 知二 隆夫

藤井 河野 今野 山本
義晴 シヅ子 精一透

会員の皆さん、暑さに「スン」とはダメです。熱中症から命を守る行動が大切です。
2022年の熱中症による死亡者の65歳以上の高齢者の割合は、20%を占めています(厚労省資料)。

年齢とともに体温の調整機能が弱ってきます。特に炎天下での作業は、熱中症発症リスクが高まります。頭痛やめまいなどの異変を感じたら、日陰や建物などに入り水分補給し体を冷やしてください。

「さて?」実際はどうだったのか、気象庁の白河市のデータを調べました。昨夏は52日、やはり暑かった。さらに10年前の平成25年は、28日。40年前の昭和58年は、12日。70年前の昭和28年は、10日でした。この暑さが毎年続き、特別なものでなくなるのではないか?とても心配です。

あ
と
が
き